

# 足場工の作業手順

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準備工	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業内容の確認</li> <li>作業人員の確認</li> <li>保護具の点検</li> <li>使用機械、資材、工具の点検(落下防止処置確認)</li> <li>設計図書の確認・照査</li> <li>足場組立作業責任者 選任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示書の内容確認</li> <li>安全打合せ書による。</li> <li>作業別安全チェックシートの活用。</li> </ul>
組 立	<ul style="list-style-type: none"> <li>足場組立作業責任者の指揮監督のもと、作業を行う。</li> <li>設置は最下部から実施し、必要に応じて昇降施設を設け、小さな資材であっても小運搬・手渡し作業を行う。</li> <li>設計図に基づき、壁つなぎ、根がらみ等で全体を確実に固定する。</li> <li>手すり、中さん、幅木等 墜落防止措置を確実にを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全帯の確実な着用。</li> <li>長尺の資材等は必要に応じて介錯ロープ等を使用する。</li> <li>道具類には、落下防止処置を行う。</li> <li>足場板等の確実な固定</li> <li>開口部の閉鎖処置</li> <li>クランプ等の閉め忘れ確認</li> </ul>
養生	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛散防止ネットを設置する。</li> <li>出入り口は一般人の立入り防止のため施錠付扉を設置する。</li> <li>足場内の最大荷重は1スパン200kg以内と定め表示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットの確実な固定</li> <li>道具類には、落下防止処置を行う。</li> <li>各種表示看板の設置</li> </ul>
養生撤去	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去前に足場内の清掃を行い、解体中の飛散防止を行う。</li> <li>養生シートを上方よりおこなう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資材の投げ降ろし禁止</li> <li>道具類には、落下防止処置を行う。</li> </ul>
解 体	<ul style="list-style-type: none"> <li>足場組立作業責任者の指揮監督のもと、上方より作業を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全帯の確実な着用。</li> <li>資材の投げ降ろし禁止</li> <li>道具類には、落下防止処置を行う。</li> </ul>
清掃・片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場内の清掃・片付けを行い、作業終了とする。</li> </ul>	

作業編成(標準)	機材	資材	安全器具・保護具	
			ヘルメット	防塵マスク
			反射(自発光)チョッキ	耳栓
			警笛	安全帯
			保護メガネ	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

## ■注意事項(共通の指導事項)

- 1.作業責任者は、熟練した有資格者を選任する。
- 2.地震台風後や足場を変更した際は、その都度責任者による点検を行う。
- 3.一人作業の禁止